

**【会員限定・無料】JUASアカデミー OSS最新情報と活用事例（3817009）**

OSSの最新動向をはじめ、ユーザー企業における

OSS利用のメリットやデメリット、利用上でのポイント、活用事例などについてご紹介します

開催日時	2017年11月6日(月) 15:00-17:00
カテゴリー	IT基盤構築・維持・管理 <b>専門スキル</b>
講師	高橋千恵子 氏 (日本電気株式会社) 野山孝太郎 氏 (富士通株式会社 OSS技術センター) 角皆幾 氏 (トレジャーデータ株式会社)
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (ユニゾ堀留町二丁目ビル2階)
対象	JUAS会員 <b>会員限定</b> <b>無料</b> <b>特論</b>
開催形式	<b>講義</b>
定員	40名
取得ポイント	※JUASアカデミーはITC実践力ポイント対象のセミナーではありません。

**主な内容****1. 「IT Leaders連載” OSSを理解する-OSS鳥瞰図”の読み方解説」 (40分)**

日本電気株式会社 高橋 千恵子 氏

IT Leaders様で2012年5月に作成された「OSS鳥瞰図」を日本OSS推進フォーラムで2014年から毎年更新をしてきています。2017年2月よりこの「OSS鳥瞰図」を紐解く形で連載記事を掲載させていただきました。全部で7回のシリーズになりました。本セミナーでは、皆様のOSS活用のヒントになるよう、連載記事の内容をわかりやすく、ご紹介いたします。

**2. 「コンテナ型仮想化技術Docker/Kubernetes」 (40分)**

富士通株式会社 野山 孝太郎 氏

デジタル革新の実現に向けてDevOpsやマイクロサービスへの期待が高まる中、その実行環境として軽量かつ高速なコンテナ型仮想化技術に注目が集まっています。

本セッションでは、コンテナ型仮想化技術を導入するにあたって、押さえておかなければならないデファクトな技術であるDocker/Kubernetesについて、その利点や活用領域をお伝えします。

**3. 「クラウドネイティブ・ログ収集基盤 Fluentd Enterprise」 (40分)**

トレジャーデータ株式会社 角皆 幾 氏

多様なデバイスやデータソースからログデータをクラウド環境に遅滞なくデータ収集するOSS「Fluentd」をエンタープライズレベルのログ収集基盤として強化した「Fluentd Enterprise」についてご紹介します。